

11 各施設機関の特徴

機関施設	主な特徴
公共交通機関	<ul style="list-style-type: none"> ● 禁煙・分煙対策の取り組みを、最も重要視している ● 取り組みは喫煙場所を設けて灰皿を設置しているが多い ● たばこの健康影響の情報提供をよくしている ● たばこの吸殻を捨てる状況は所定の場所以外も多い
医療機関	<ul style="list-style-type: none"> ● 禁煙・分煙対策の推進に必要な事項として、利用者と職員の協力と同数が答えている ● 取り組んでいる対策は、施設内禁煙が最も多い
社会福祉施設	<ul style="list-style-type: none"> ● 禁煙・分煙対策の推進に必要な事項として、職員の協力の回答が最も多い ● 取り組んでいる対策は、灰皿をおいて喫煙場所を設けているや、施設内禁煙のみの場合が多い ● 禁煙・喫煙場所の明示がされていない傾向がある ● 禁煙・分煙実施理由は吸わない人の迷惑がどの機関も一番多いが、火災防止が次いで多い
金融機関	<ul style="list-style-type: none"> ● 取り組んでいる対策は、灰皿をおいて喫煙場所を設けているや、施設内のみ禁煙の場合が多い ● 禁煙・分煙を実施しての評価は、職員等の意識の向上が一番多かった
デパート	<ul style="list-style-type: none"> ● 禁煙・分煙対策の推進に必要な事項として、利用者の協力の回答が最も多い ● 取り組んでいる対策は、灰皿をおいて喫煙場所を設けている場合が多い ● 禁煙・分煙を実施しての評価は、利用者から喜ばれたのが一番多いが、利用者の苦情も他の機関より多かった ● たばこの吸殻を捨てる状況は所定の場所以外も多い ● たばこ自販機は施設内に設置してあるところが多い
レストラン	<ul style="list-style-type: none"> ● 禁煙・分煙対策の推進に必要な事項として、利用者の協力の回答が最も多い ● 禁煙・分煙対策の取り組みの重視は他の施設と比較して低い ● 禁煙・分煙実施理由は吸わない人の迷惑がどの機関も一番多いが、吸わない人の要望が次いで多い
ホテル	<ul style="list-style-type: none"> ● 禁煙・分煙対策の推進に必要な事項として、利用者の協力の回答が最も多い ● 禁煙・分煙対策の取り組みの重視は他の施設と比較して低い ● 取り組んでいる対策は、特に制限はなく自由に喫煙が最も多く、次いで灰皿をおいて喫煙場所を設けている ● 禁煙マナーのルールはあまり定めていない ● たばこ自販機は施設内に設置してあるところが多い
その他大型施設	<ul style="list-style-type: none"> ● 禁煙・分煙対策の推進に必要な事項として、利用者の協力が最も多い ● 取り組んでいる対策は、施設内禁煙が最も多い ● 禁煙・分煙実施理由は吸わない人の迷惑がどの機関も一番多いが、企業として当然と答えているのが次いで多い
事業所	<ul style="list-style-type: none"> ● 禁煙・分煙対策の推進に必要な事項として、事業主と職員の協力が多い ● 各事業所の取り組みは職員の協力が一番多く、次いで事業主の協力となっている ● 禁煙・分煙対策の取り組みの重視は、ホテル、レストランに次いで低い